

2026年4月28日

抹茶ブームの火付け役である「抹茶ラテ」の味わいをヒントに開発 「MOW(モウ) 宇治抹茶～抹茶×ミルク～」

5月11日(月)より全国にて数量限定発売

森永乳業は、カップアイス「MOW(モウ)」シリーズより、「MOW(モウ) 宇治抹茶～抹茶×ミルク～」を5月11日(月)より全国にて数量限定にて発売いたします。

「MOW(モウ)」は、乳の“コク”をベースに、組み合わせる素材が持つ“個性あるおいしさ”を活かした味わいが楽しめるカップアイスです。素材の個性を最大限引き出すために“ラベルクリーン処方^{※1}”で仕上げています。また、口の中で混ざり合うなめらかでキメの細かいアイスを実現するために独自に開発した“低温急速凍結製法”を採用しています。

※1 素材の味を引き出すために最低限の原料だけで製造するという当社の考え方の名称です。

近年、世界的な抹茶ブームを背景に需要が急速に拡大しており、2024年の抹茶を含む緑茶の輸出額は364億円、前年比24%増^{※2}と大幅な成長を記録しました。

こうした市場環境を受け、「MOW宇治抹茶シリーズ」は販売数量前年比110%^{※3}と非常に好調に推移しています。特に、昨年夏に発売した「玄米茶ミックス」は前年同月比138%と、シリーズ内でも好調な実績となっています。

※2 出典:農林水産省「緑茶の輸出入の動向」

※3 出典:当社出荷実績(24年4～25年9月)

このたび発売する「MOW(モウ) 宇治抹茶～抹茶×ミルク」は、街のカフェから人気に火が付いた「抹茶ラテ」の味わいをヒントに開発。渋みと旨みのバランスが取れた抹茶アイスとMOWならではのミルクアイスをマール状に充填した、2つの素材の組み合わせを堪能できるアイスです。

抹茶アイスには、元禄年間より約300年続く丸久小山園の石臼挽き京都府産宇治抹茶を使用。さらに森永練乳を加えることで、抹茶の旨みやほろ苦さを引き立てつつ、ミルクのコクもしっかり感じられる「抹茶ラテ」仕立てに仕上げました。



「MOW(モウ) 宇治抹茶～抹茶×ミルク～」をお召し上がりいただき、宇治抹茶ならではの奥深い風味と、ミルクのまろやかさが調和した上質な味わいをお楽しみください。

1. 商品特長

<「MOW(モウ)」ブランド>

- ① 乳の“コク”をベースに、組み合わせる素材が持つ“個性あるおいしさ”を活かした味わいが楽しめるカップアイスです。
- ② 素材の個性を最大限引き出すために、“ラベルクリーン処方^{※1}”で仕上げています。
- ③ 口の中で混ざり合うなめらかでキメの細かいアイスを実現するために独自に開発した“低温急速凍結製法”を採用しています。

<「MOW(モウ)宇治抹茶～抹茶×ミルク～」>

- ① 渋みと旨みのバランスが取れた抹茶アイスとミルクアイスをマール状に充填した、2素材の組み合わせを堪能できるアイスです。
- ② 抹茶アイスには、元禄年間から約300年続く丸久小山園の京都府産宇治抹茶を100%使用しています。
- ③ さらに森永練乳を加えることで、ミルクのコクもしっかり感じられる「抹茶ラテ」仕立てに仕上げています。

2. 商品概要

① 商品名	MOW(モウ) 宇治抹茶～抹茶×ミルク～
② 種類別名称	アイスマルク
③ 包装形態	紙カップ、紙シール蓋、紙スリーブ
④ 内容量	140ml
⑤ 保存方法	要冷凍(−18℃以下)
⑥ エネルギー	205kcal
⑦ 主要ターゲット	ミルクリッチな味わいに、日々気持ちを満たされたい人
⑧ 主要売場	コンビニエンスストア、量販店、一般小売店
⑨ 希望小売価格	180円(税別)
⑩ 発売日・地区	5月11日(月)・全国
⑪ JANコード	4902720 129435

3. お問い合わせ先

お客さまからのお問い合わせ先 お客さま相談室 フリーダイヤル 0120-082-749

森永乳業ウェブサイト <https://www.morinagamilk.co.jp/>

「MOW(モウ)」ブランドサイト <https://mow-ice.jp/>

「MOW(モウ)」公式 SNS https://x.com/mow_ice